令和7年第3回白馬村議会定例会 産業経済委員会審査報告

本定例会において、産業経済委員会に付託された案件は、議案5件です。審査 の概要と結果を報告します。

議案第46号 村道路線の廃止について 議案第47号 村道路線の認定について

村道3079号線、村道3083号線の路線を廃止し、村道3157号線、村道3158線の路線を認定するもの。

関連するため一括審査とした。

[質疑・意見]

- 問 ゴンドラの方の道の付け替えについて、その部分はもともと村の土地で道 になっていたにか。
- | 超点から田に沿って西側に延びているものが既存の農道であり、そこから南側に折れていく道については民地となっていて、これについては村が頂戴し、村に帰属する予定である。

討論はなく採決したところ、議案第46号及び議案第47号は、委員長を除く 委員全員の替成により可決すべきものと決定しました。

議案第48号 令和7年度白馬村一般会計補正予算(第2号) 所管事項

人事異動に伴う人件費補正については報告を省略します。

【農政課関係】

農業振興費725万円の増額は、白馬農業再生協議会を通じて農業者を支援するための産地づくり対策負担金によるもの。農地費900万円の増額は、神城の沢渡揚水機の老朽化に伴う修繕による白馬村土地改良区負担金。林業振興費250万円の増額は、所有者等が適正に樹木等を管理するための支障木・森林病害虫防除等補助金によるもの。

「質疑・意見]

間 産地づくり対策事業の肥料高騰化対策については、7年度も単価が上がっ

ている中で、雪害や強風による被害が今シーズンは多かったと思うが、被害 のあった建物等の補助金の創設についての意見はなかったか。

- 答 今回の交付金の活用にあたっては原資が限られているため、いくつかの候補の中から絞り込みをしているが、リフォーム的なものについては担当課からの話はなかった。
- 意見 産地づくりの負担金については、早く言えば元に戻してもらえたと感じているが、荒廃した農地を手放したいという方の話も聞くため、いくらかでもこのように配慮をしていただきたい。
- 問 土地改良区の負担金について、沢渡のポンプに900万円とのことだが、土 地改良区の総事業費はどのくらいか。
- 答 この事業全体では6000万円の事業費がかかっている。国の長寿命化防 災減災事業という補助事業を活用しているが、負担割合として国が55%、 県が14%、事業主である土地改良区が31%で白馬村土地改良区の方の 負担金は1860万円となっている。
- 問 林業振興費の支障木で250万円計上しているが、今定例会で同僚議員が 一般質問の中で申請件数が29件あり当初予算をすべて使い切ったとの村 長答弁があったが、今の段階でそれ以外の申請件数は。
- 圏 問い合わせ件数は8月以降、1日3件ほどので、単純計算で約90人の問い合わせがあった。
- 問 支障木の伐採については申請順で受け付けているのか。また、今回の補正で 足りない場合はまた補正するのか。
- 答 申請順で行っていたが、今回についてはナラ枯れのスピードが速く広がっているため、事務の速さで申請が決まってしまうことを避けるため、予算承認後は抽選方式をとりたいと考えている。降雪した際は、新年度で予算計上を行い同じような事業展開を考えている。

【観光課関係】

デマンドタクシー運行事業275万円の増額は、予約混雑の解消とサービス 向上するためのシステム改修等委託料によるもの。山岳観光施設維持補修事業 578万円の増額は、雪害による修繕と工事請負費によるもの。

「質疑・意見]

なし

【建設課関係】

都市計画総務費13万9千円の増額は、堀之内地区の太陽光パネル事業の雪害によるパネル破損の影響による有害物質の流入がないか調査するための水質検査委託料。過年発生公共土木施設災害復旧事業1200万円の増額は、花園地区の災害復旧工事費よるもの。

「質疑・意見〕

- 問 事業者は太陽光パネル破損に伴う水質検査の費用を出さないのか。
- 答 本来は事業者が行うことが大前提だが、法的に義務を課せられることができなかった。しかし、周辺住民の不安や、仮に被害が出ることも考えて村で検査を行った。被害が出た場合は業者には損害賠償請求する旨は伝えたが、結果的に被害はなく、住民の方には安心していただくことができた。

各課の審査が終了し、全体的な討論はなく採決したところ、議案第48号は 委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第51号 令和7年度白馬村水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入に12万円を増額し、収益的収入総額を3億9428万3千円とし、収益的支出に361万1千円を減額し、収益的支出総額を3億2040万9千円とするもの。予算第4条本文括弧書の「不足する額1億7058万7千円」を「不足する額1億7980万1千円」に改め、資本的支出を921万4千円増額し、資本的支出総額を1億8832万円とするもの。

資本的収入および支出の主な増額は、倉下低区配水池の機器故障等に伴う工事 請負費によるもの。

質疑討論はなく採決したところ、議案第51号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

議案第52号 令和7年度白馬村下水道事業会計補正予算(第1号)

収益的収入に32万8千円を増額し、収益的収入総額を4億9161万7千円とし、収益的支出に375万5千円を増額し、収益的支出総額を4億8316万円とするもの。予算第4条本文括弧書の「不足する額7601万1千円」を「不足する額1億1463万2千円」に改め、資本的支出を3862万1千円増額し、

資本的支出総額を5億7425万3千円とするもの。

資本的収入および支出の主な増額は、浄化センター曝気装置故障に伴う工事請 負費によるもの。

[質疑・意見]

- 問 今回の修繕対象となっている曝気装置は一番新しいものと思うが、他の古 い方の曝気装置の修繕についてはどのように考えているのか。
- 答 ストックマネジメントの中で国費を使いながら今後直していく予定が、新しいものが先に壊れてしまった。これをストックマネジメントに組み込めないか問い合わせをしたが、健全度でいえば25年ほどしか経過していないため、入れることができなかった。どうしても現在は2系統が必要であり、予備がないため補正をして工場製作から取り付けまで行いたい。

討論はなく採決したところ、議案第52号は、委員長を除く委員全員の賛成により可決すべきものと決定しました。

以上、産業経済委員会の審査等についての委員長報告といたします。